

取材で分かった意外と知らない「ツウな情報」を、お伝えします。

コレ知ってたら 又桑名通

kuwana tsu!

なばなの里イルミネーションこぼれ話

！光のトンネルをよーく見ると…

フラワーパークとして開園しているなばなの里は、光のトンネルの電球一つひとつにもこだわりがあるのをご存じですか。

電球をよーく見てみると、一つひとつが花の形になっています。光のトンネルを通るときは、少し足を止めてチェックしてみてください。



！恋人たちのパワースポット!?

恋人たちの聖地、なばなの里イルミネーション。中でも、チャペル前の「ツイントリー」はともロマンチックで仲睦まじい恋人たちの姿が多く見られます。実は、ここはプロポーズの



イラスト 市民編集員 櫻井 暁子

メッカになっているのだとか。ここでプロポーズすれば幸せになること間違いなし!?

！音楽にも注目!

メインのイルミネーションでは毎年イルミネーションに合わせて音楽が流れています。今年流れている「くまモンもん」という曲は、なんと熊本県出身の森高千里さんが歌っています。くまモン生誕3周年の平成25年3月12日に、誕生日を祝うため作られた曲だそうですよ!

市長がふれる!

本物カ

No.24

なばなの里
イルミネーション



今月の特集は、なばなの里イルミネーションです。

なばなの里のイルミネーションは今年で14回目。まさに日本を代表する冬の定番観光スポットになりました。ちなみに、ナガシマリゾートは、なばなの里やジャズドリーム長島を含め、全ての施設の集客数が1年間でなんと1520万人!いまや国内屈指のリゾート施設です。

さて、そんななばなの里を、「市長」である安藤専務にご案内いただきました。



イルミネーションに映しだされた熊本城
©2010 熊本県くまモン 協力 熊本県大阪事務所

今年のイルミネーションのテーマは、「くまもとだモン!」くまモンのふるさと紀行」。昨年度地震で被害を受けた「熊本県」を応援しています。メイン会場のイルミネーションでは、熊本城や阿蘇山といった、熊本県を代表する名所が盛りだくさん。それだけではありません。今回の主役はやっぱり「くまモン」!それぞれのシーンにくまモンが登場し、ダンスしたりサーフィンしたり、温泉を楽しんだり、熊本の魅力を発信してくれています。

また、熊本名物の「いきなり団子」や「からしレンコン」「にしめまんじゅう」などが販売されていますからぜひ、熊本を応援する意味でご賞味いただけると幸いです。

また、例年人気の企画も絶賛開催中。イルミネーションの中でも、最もに



安藤里長と光のトンネル

ぎわう「光のトンネル」は相変わらず大人気スポット。「インスタ映え」を意識して、多くの人たちがごぞつて自撮りしています。SNSを通じて拡散してくれうれしいですね。

最近では、東京の方から「なばなの里って桑名市にあるんだね」とお声をかけていただく機会も増えてきましたし、海外からの観光客も着実に増えています。桑名市が誇る、全国いや全世界から大注目の観光スポットです。ぜひ今年もご覧ください。